

平成28年度 優秀実践校
香南市立赤岡小学校

都道府県名:	高知県
住所:	香南市赤岡町816番地
電話番号:	0887-55-3105
児童数(生徒数):	103名
教職員数:	20名
地域の概要:	香南市は平成18年3月1日に香南5町村が合併し、新たに発足した。赤岡町は香南市の中央部に位置し合併前は全国一小さい町であった。地元商業者を中心にして「どろめ祭り」「絵金祭り」などで知られている町である。1人1人が大切にされる人権教育に町ぐるみで取り組んでおり、誰もが住んで良かったと思えるような町づくりを目指している。

①学校の紹介

蔵書数:8967

学校司書の有無:無

勤務形態:無

司書教諭の有無:有

教育目標・読書活動に関する目標、標語など:

★学校教育目標 「きらきら輝く赤岡っ子の育成」

(子どもの持っている良さを見つけ、その良さを引出し、きらきらと輝かせる)

★図書館教育目標

・読書の楽しさや喜びを味わわせ、豊かな心を育む。

・情報や資料を効果的に活用し、主体的に学び続けようとする意欲を育てる。

・読書を通して習得した知識や言葉を日常の言語活動に生かすことができるようになる。



百科事典を使った読書指導



ボランティアによる読み聞かせ

②読書活動の取組

1. 読書活動の取り組み

(1) 学校図書館を活用した授業

・各教科や領域、総合的な学習の時間との関連を図り、図書館資料を活用できる能力や読書生活を豊かに広げる力を育み、学習に広がりや深まりが生まれることを目指して学校図書館を活用した授業を実施

(2) 新聞活用

・新聞に親しむことができるように、新聞を朝の会のスピーチや授業に活用

(3) 読書活動

・朝の読書タイムや読書冊数調べ

(4) 地域に支えられた読書活動

・読書ボランティア(黒潮の子ども応援隊)・・・月3～5回

・のいち子ども図書館クラブ・・・年間2回全学年に

・6年生が1年生に

・赤岡中学校・・・年間2回全学年に

・5年生が赤岡保育所園児に・・・年1回

・教職員・・・読書週間に担任以外の教諭

・親子読書・・・週2回 1, 2年生

・公共図書館との連携・・・月1回全学年に借入れ

(5) 環境整備

・新聞閲覧台の設置・・・3紙の常設

・季節掲示や児童の作品掲示

・おすすめの本コーナー

2. 成果と課題

○学校教育診断アンケートの「本を読むことは好きだ」で肯定的評価が91%となり、6年前と比較すると倍以上になっている。1人当たりの貸し出し数も増加し、朝の一斉読書や親子読書も定着して読書好きの児童が増えている。これは、読書ボランティアなど地域と協働した取組が定着したと考える。日常的に学校教育と社会教育が情報を共有し、お互いに協働しながら取組んできた成果である。

○読書感想文・詩・俳句・感想画・新聞づくりなどの指導を読書の時間に行い、各種コンクールに応募し成果を得た。

●学校図書館や新聞を活用した授業づくりに取り組むためには、学級担任と図書担当が協力し、見通しを持って計画的に指導する。

●本の貸し出し数は、ほぼ全員目標を達成しているが、自力で読み切る力が付いておらず、どう力を付けるかが課題である。